小児科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「難治性血管・リンパ管疾患患者の臨床学的特徴に関する後方視的研究」への協力のお願い

小児科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：当院で難治性血管・リンパ管疾患患者と診断された方（2000 年 1 月 1 日以降）
研究期間：倫理審査委員会承認日～2025 年 10 月 31 日
研究目的・方法 ：
難治性血管・リンパ管疾患は小児期に発症する脈管形成異常の中で、カサバッハメリット現象を起こす血管性腫瘍や、リンパ管腫、リンパ管腫症、ゴーハム病、クリッペルトレノネーウエバー症候群、混合型脈管奇形などの疾患ですが、未だ不明な点が多いです。臨床所見や血液所見、画像所見、病理学的所見、治療、予後、及び晩期合併症を後方視的に調査することで、この希少な疾患の臨床経過を明らかにし、病態解明と日常診療において有益な情報を提供できるようにします。

研究に用いる試料・情報の種類：
以下の情報を診療録より取得します。
① 発症時、経過中、治療後の臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報、臨床病期、状態、疼痛、重症度、出血、栄養状態）
② 発症時、経過中、治療後の血液所見（CBC、白血球分画、肝腎機能、凝固能、CRP、IgG）
③ 発症時、経過中、治療後の画像所見
④ 病理学的所見、免疫組織学的所見
⑤ 治療（投与薬剤、回数、投与期間、栄養療法、種類、期間、手術内容、期間）
⑥ 治療反応性・予後

研究への参加辞退をご希望の場合
本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院　小児科
電話番号　０５８－２３０－６３８６
氏名：小関　道夫

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院　小児科
氏名：小関　道夫